

第6学年 書写

	単 元	観 点	評 価 項 目	時数
1 学 期	姿勢と用具のあつかい方	関心・意欲・態度	適切な姿勢・筆の持ち方で、用具を正しく丁寧に扱おうとしている。	1
		思考・判断・表現		
		技能	適切な姿勢と筆の持ち方、用具の扱い方について教科書を見て確かめている。	
		知識・理解	適切な姿勢と筆の持ち方、用具の扱い方を理解している。	
	学習の進め方	関心・意欲・態度	書写学習の進め方を知り、意欲的に学習しようとしている。	
		思考・判断・表現	書写学習の進め方を確かめて、自分の学習にいかそうとしている。	
		技能		
		知識・理解	書写学習の進め方を理解している。	
	1 思い出して書こう 点画の種類と筆使い	関心・意欲・態度	既習の点画の筆使いを確かめながら書こうとしている。	2
		思考・判断・表現	穂先の通り道や筆圧の強弱を意識して書くことができる。	
		技能		
		知識・理解	既習の点画の種類と筆使いを理解している。	
	基本的な筆使い(泉)	関心・意欲・態度	適切な姿勢・毛筆の持ち方で、点画の筆使いに気をつけて書こうとしている。	
		思考・判断・表現	穂先の通り道と点画のつながりを確かめている。	
		技能	点画の筆使いに気をつけて「泉」を書くことができる。	
		知識・理解	文字の組み立て方を理解している。	
2 文字の組み立て方を考えて書こう 「かまえ」のある文字(仲間)	関心・意欲・態度	かまえと内側の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。	2	
	思考・判断・表現	毛筆で学習したことを、硬筆にいかして書いている。		
	技能	かまえとの組み立て方を考えて「仲間」を書くことができる。		
	知識・理解	内側の部分がかまえからはみ出さないように書くとよいことを理解している。		
三つの部分の組み立て方(湖)	関心・意欲・態度	それぞれの部分の横幅や高さに気をつけて書こうとしている。	3	
	思考・判断・表現	「湖」で学習したことを、「街」にいかして書いている。		
	技能	「冫」の筆使いに気をつけて「湖」を書くことができる。		
	知識・理解	「冫」の筆使いや組み立て方を理解している。		

1 学期	なるほど書写教室	関心・意欲・態度	三つの部分のいろいろな組み立て方に気をつけて書こうとしている。	1
		思考・判断・表現		
		技能	三つの部分のいろいろな組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。	
		知識・理解	三つの部分のいろいろな組み立て方を理解している。	
	3 点画のつながりを考えて書こう 点画のつながりと筆順(飛ぶ)	関心・意欲・態度	点画のつながりと筆順に気をつけて書こうとしている。	3
		思考・判断・表現	「飛ぶ」で学習したことを、他の文字にいかして書いている。	
		技能	正しい筆順で「飛ぶ」を書くことができる。	
		知識・理解	正しい筆順で書くと、点画のつながりがスムーズになり、字形が整うことを理解している。	
2 学期	4 文字の大きさと配列を 考えて書こう 配列(夕やけ雲)	関心・意欲・態度	文字の大きさや配列に気をつけて書こうとしている。	3
		思考・判断・表現	「夕やけ雲」で学習したことを、他の文字にいかして書いている。	
		技能	文字の大きさや配列に気をつけて「夕やけ雲」を書くことができる。	
		知識・理解	配列よく書くためのポイントを理解している。	
	行の中心と字間・行間	関心・意欲・態度	行の中心や字間・行間に気をつけて書こうとしている。	1
		思考・判断・表現	学習したことをいかして、横書きで書いている。	
		技能	行の中心や字間・行間に気をつけて書くことができる。	
		知識・理解	行の中心や字間・行間、書き出しの位置に気をつけて書くと読みやすくなることを理解している。	
	文字の大きさと余白 (名月や池をめぐる夜もすがら)	関心・意欲・態度	文字の大きさや書き出しの位置に気をつけて書こうとしている。	2
		思考・判断・表現	「名月や…」で学習したことを、他の文字にいかして書いている。	
		技能	配列よく書くためのポイントを想起して「名月や…」を書くことができる。	
		知識・理解	用紙に合わせて文字の大きさを決めることを理解している。	
メモの取り方	関心・意欲・態度	聞きながら書くときのポイントを考えようとしている。	1	
	思考・判断・表現	話の要点を素早く書き取るために、書き方を工夫している。		
	技能	場面や目的に合った書く速さや書き方を考えて書くことができる。		
	知識・理解	場面や目的によって、書く速さや書き方を変えなければならないことを理解している。		

2 学期	5 筆記具の特ちょうをいかして書こう 目的に合った筆記具	関心・意欲・態度	それぞれの筆記具の特徴を考えようとしている。	1
		思考・判断・表現	観点を決めて、筆記具を比較している。	
		技能	書く場面や目的に合った筆記具を選んで書くことができる。	
		知識・理解	筆記具の特徴を理解している。	
	6 まとめ 六年生のまとめ(創造)	関心・意欲・態度	既習内容を確認、自分でめあてを立てて「創造」を書こうとしている。	4
		思考・判断・表現	学んだことを振り返り、字形や配列に気をつけて「枕草子」を書いている。	
		技能	書きたい文字とめあてを組み合わせる書くことができる。	
		知識・理解	小学校の書写学習で学んだことを理解している。	
	「希望の朝」	関心・意欲・態度	長半紙に書くことに興味・関心を持ち、書き初めをしようとしている。	2
		思考・判断・表現	書写で学習したことを思い出しながら書いている。	
		技能	文字の形、漢字と仮名の大きさに気をつけて「希望の朝」を書くことができる。	
		知識・理解	穂先の動きや点画のつながりを理解している。	
3 学期	作品の作り方 ～卒業に向けて～	関心・意欲・態度	卒業に向けて、自分の気持ちを表現しようとしている。	3
		思考・判断・表現	思いや言葉を伝える適切な用紙や形式を考え、配列を考えて書いている。	
		技能	既習の内容をいかして作品作りをすることができる。	
		知識・理解	作品作りの目的・手順・留意点を理解している。	
	字形が整う 三つのポイント	関心・意欲・態度	既習内容を振り返り、すすんで確かめようとしている。	1
		思考・判断・表現		
		技能	それぞれのポイントを確認しながら、字形を正しく整えて書くことができる。	
		知識・理解	字形が整う三つのポイントを理解している。	
	六年生で習う漢字	関心・意欲・態度	漢字の字形を整えて、正しい筆順で書こうとしている。	
		思考・判断・表現		
		技能	字形が整う三つのポイントを確認しながら書くことができる。	
		知識・理解		
平仮名・片仮名の表	関心・意欲・態度	平仮名と片仮名の整った字形を表で確かめようとしている。	適宜	
	思考・判断・表現			
	技能	平仮名と片仮名を、正しく整った字形で書くことができる。		
	知識・理解	濁音・半濁音の書き方(位置)を理解している。		

経験をもとに自分の考えをまとめよう	関心・意欲・態度	話し合いでの参考意見をメモに書き加え、よりよい随筆にしようとしている。	適宜
	思考・判断・表現	活動手順に合った筆記具や書き方を選んでいる。	
	技能	文字の大きさや字形に気をつけて、正しく丁寧に書くことができる。	
	知識・理解	随筆の書き方を理解している。	
平仮名と片仮名ができるまで	関心・意欲・態度	文字の由来について興味・関心を持ち、進んで調べようとしている。	適宜
	思考・判断・表現		
	技能	文字の由来や字源、世界で使われていた漢字以外の文字について調べることができる。	
	知識・理解	日本の文字がどのようにしてできたかを理解している。	
伝えるものがある！	関心・意欲・態度	文字が伝えているもの・ことについて考えようとしている。	適宜
	思考・判断・表現	文字によって多くの人とつながっていることに気づいている。	
	技能		
	知識・理解	文字がこれまで伝えてきたこと・これから伝えていくことを理解している。	
身の回りの文字に目を向けよう	関心・意欲・態度	身の回りにはいろいろな文字を探そうとしている。	適宜
	思考・判断・表現	文字に込められた思いや役割を考えている。	
	技能	身の回りにはいろいろな文字を見つけることができる。	
	知識・理解	文字には、筆者の思いや考えが込められていることを理解している。	
平仮名のもとになった漢字	関心・意欲・態度	漢字が平仮名へと変容する様子に、興味・関心を持っている。	適宜
	思考・判断・表現		
	技能		
	知識・理解	平仮名のもととなった漢字を理解している。	
「行書」で書けるかな？	関心・意欲・態度		適宜
	思考・判断・表現		
	技能		
	知識・理解		